



～新高岡駅周辺がもっと便利に～

都市計画道路下伏間江福田線の暫定2車線供用が始まります!

都市計画道路下伏間江福田線とJR城端線京田踏切の立体交差化(京田地下道)については、平成29年度から整備を進めてまいりましたが、このたび、令和3年6月13日(日)に暫定2車線で供用する運びとなりました。これまでの踏切の渋滞が解消され、新高岡駅がより利用しやすくなります。また、能越自動車道と伏木富山港との連携も強化され、物流の円滑化が図られます。

【京田地下道区間の概要】

- 1 事業区間 高岡市下黒田～京田市内
- 2 事業期間 H29年度～R10年度(見込み)
- 3 事業費 約49億円(概算)
- 4 事業延長 0.4km
- 5 幅員構成 車道3.25m×4 + 自転車歩行者道3.50m×2
※うち南側の2車線と自転車歩行者道を供用
- 6 地下道の構造 延長:0.3km
城端線横断部:ボックスカルバート、アプローチ部:U型擁壁
- 7 整備効果
 - 1) 交通の円滑化
 - ・一旦停止及び踏切遮断による待ち時間及び渋滞の解消
 - ・緊急車両通行の円滑化
 - 2) 安全性の向上
 - ・列車事故や踏切での追突事故の解消
 - ・歩行者や自転車の安全な通行の確保



なお、式典については、詳細が決まり次第、別途、お知らせいたします。



現場状況(R3.3)下黒田側から京田側を望む